

2020年9月18日

報道関係者各位

三井不動産レジデンシャル株式会社  
日鉄興和不動産株式会社  
三菱地所レジデンス株式会社  
一般財団法人首都圏不燃建築公社

## 「三田小山町西地区第一種市街地再開発事業」 市街地再開発組合設立認可のお知らせ ～約 2.5ha、住宅・商業・オフィスのミクストユースプロジェクト～

三井不動産レジデンシャル株式会社、日鉄興和不動産株式会社、三菱地所レジデンス株式会社、一般財団法人首都圏不燃建築公社の4社は、東京都港区三田一丁目にて権利者の皆様と推進しております「三田小山町西地区第一種市街地再開発事業（以下本プロジェクト）」が、9月10日に市街地再開発組合設立について東京都の認可を受けましたことを、お知らせいたします。

三田小山町西地区は、麻布十番駅からほど近い港区三田一丁目に位置した約2.5haの区域です。本プロジェクトでは、約1450戸の共同住宅をはじめとして、オフィスや店舗、公園を一体で開発するとともに、近隣の麻布十番エリアへつながる動線を設け、エリア全体の回遊性・利便性を高めることに加え、地域の方が憩い、交流できるような緑あふれる広場や歩行者空間を整備します。

細分化された土地の集約化や建物の不燃化、適切な道路等の基盤施設の整備・拡充、公園や古川沿いの親水広場・歩道状空地等の整備、商業・業務機能の整備等により、防災性の向上を図り、安全・安心で快適な魅力ある複合市街地の形成を図ります。

今後も、権利者の皆様とともに、2027年の竣工を目指し事業を推進してまいります。

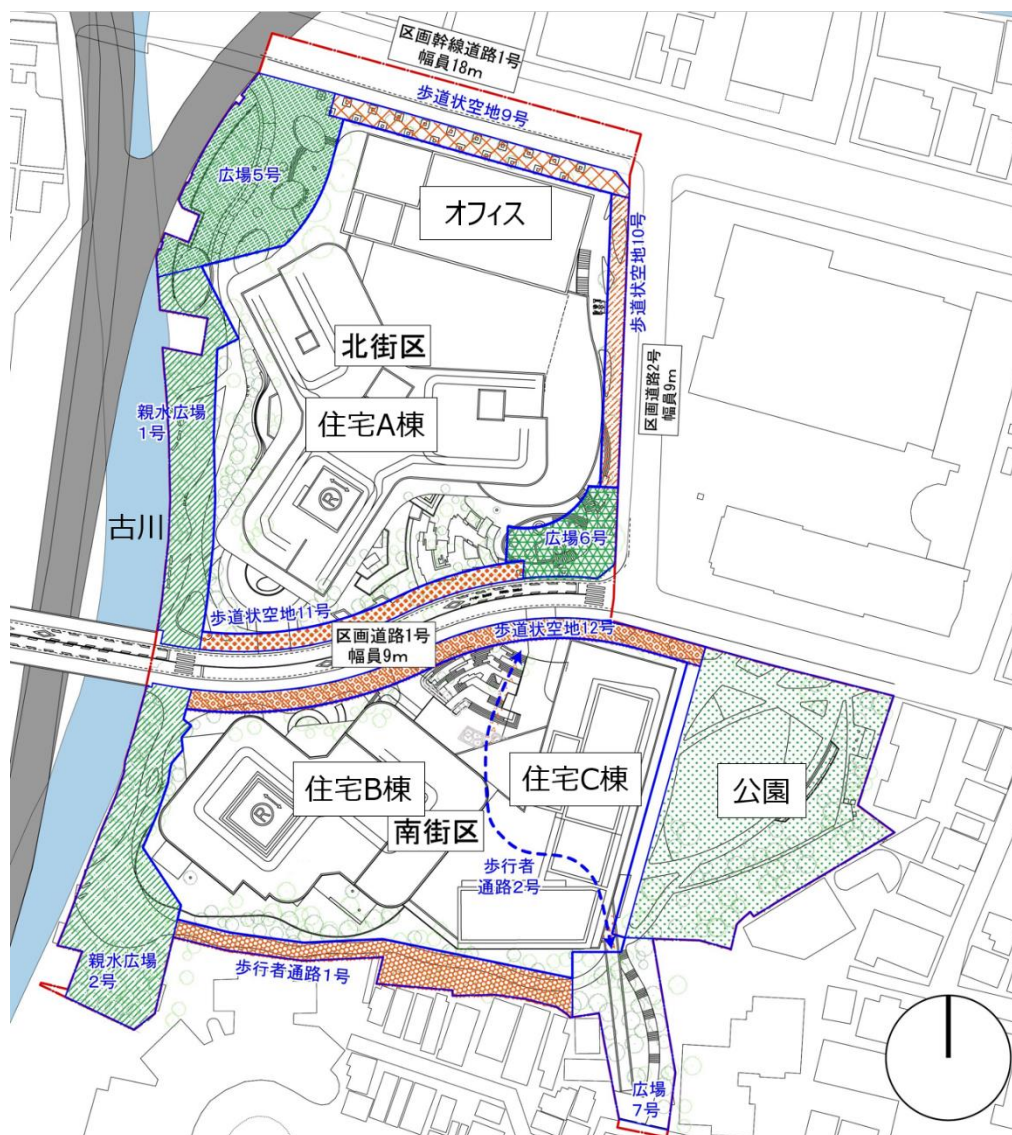


【建物外観完成予想CG】

## ■本プロジェクトの特徴

- ・麻布十番駅至近、約 2.5ha の大規模再開発
- ・地上 44 階建ての高層棟を中心とする約 1450 戸の共同住宅と、オフィス・店舗・保育園等の複合開発
- ・古川沿いの広場や約 2,500 m<sup>2</sup>におよぶ公園の整備など、地域に開かれた緑豊かなオープンスペースを創出
- ・地区内を横断する区画道路を整備することで、隣接する麻布十番エリアとの回遊性を実現

※記載内容は予定であり、今後変更となる可能性があります。



【配置図】

## ■これまでの経緯と今後のスケジュール

本プロジェクトは、1994年7月に三田小山町第3・5地区市街地再開発準備合を設立し、2016年6月に都市計画決定を経て、今般の再開発組合設立に至りました。今後、権利変換計画認可を経て、2023年3月の本体工事着工、2027年の竣工を目指し、権利者の皆様とともに事業を推進してまいります。

## ■プロジェクト概要

事業名	三田小山町西地区第一種市街地再開発事業
施行者	三田小山町西地区市街地再開発組合
所在地	東京都港区三田一丁目3番 他
区域面積	約 2.5ha
建築面積	約 10,430 m <sup>2</sup>
延べ床面積	約 181,130 m <sup>2</sup>
主要用途	共同住宅、事務所、店舗等
住宅戸数（予定）	約 1450 戸
事業推進コンサルタント	株式会社アール・アイ・イー
参加組合員	三井不動産レジデンシャル株式会社、日鉄興和不動産株式会社、 三菱地所レジデンス株式会社、一般財団法人首都圏不燃建築公社

※記載内容は予定であり、今後変更となる可能性がございます。

## ■位置図

